

保護者 様

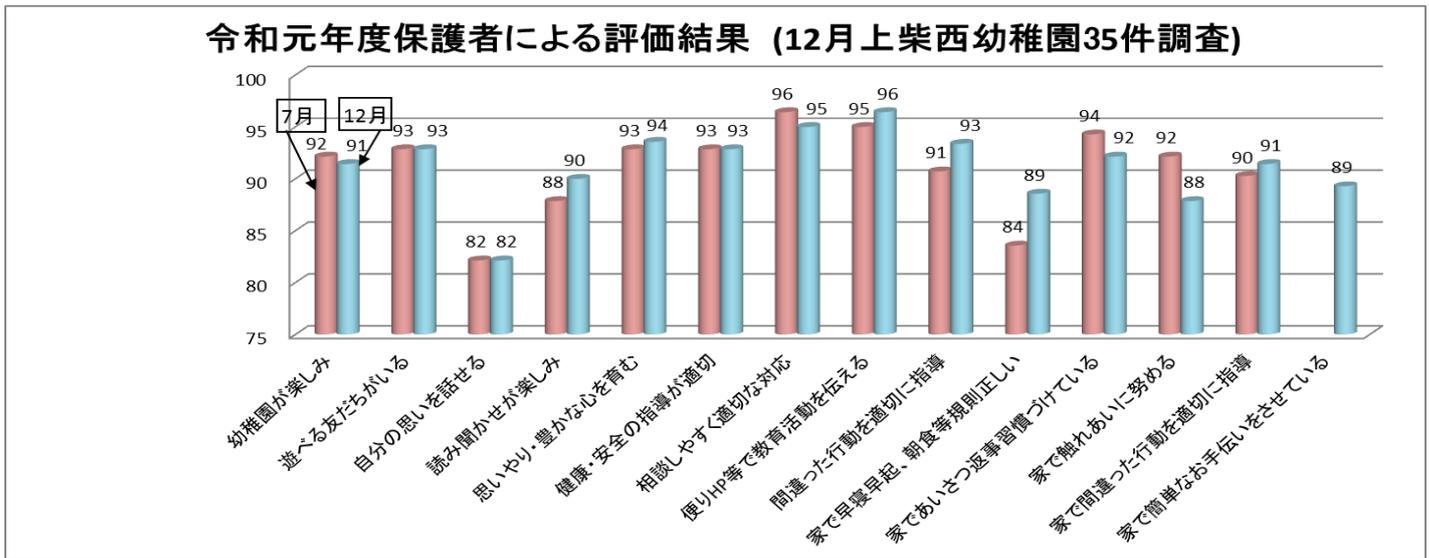
上柴西幼稚園長 栗田 敦

第2回 上柴西幼稚園 保護者による評価結果について

いつも園の教育活動にご支援・ご協力をいただき有り難うございます。
標記の件について、皆様のご協力により園及び園児・家庭に関する評価の結果がまとまりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

下図のグラフは、ご回答いただいた質問項目について(よくあてはまる=100ポイント、ややあてはまる=75ポイント、あまりあてはまらない=50ポイント、あてはまらない=25ポイント)として、さくら組きりん組のデータをそれぞれの項目ごとに和して人数で割り点数化したものです。



○結果・考察

7月と比べると低いのは前回と同じ項目「自分の思っていることを話せる P82」でした。しかし、今回も全体の80ポイント以上で全体のバランスも悪くはないと思います。「早寝早起き等規則正しい生活 P89」は伸びてきて大変よいことと思っています。その他に「遊べる友だちがいる P93」「幼稚園が楽しみ P91」「相談しやすい P95」「教育活動を伝えている P96」「思いやり豊かな指導 P94」と園児が友達と仲良く遊び楽しい活動が大変できていることは、喜ばしい有難いです。これもご家庭の協力と園が一体となり楽しい生活・学び・遊びが適っていることだと思えます。また、「相談しやすい体制や場づくり」「健康・安全な適切な指導」や「間違いに対する適切な指導」もご家庭の方針・理解が園の方針と共有できていると思っています。公立の幼稚園として安全・安心で小学校との強い連携のもと、さらに質の高い幼稚教育をめざし努めていきたいと思えます。よろしくお祈りします。

これからの社会をたくましく生きていく子供たちに求められる力は、想像・創造、仲間と協調・協力し合い生活していく共生社会の担い手だと思えます。イチロー氏は野球少年たちに「これからは学ぶ情報はたくさんある。人に頼るのではなく自分で学び自ら切り開くような人になってほしい。」また、「世界に飛び込んでいけるような挑戦する意欲のある人になってもらいたい。」と話していました。このことは野球選手だけに通じる言葉ではなく、将来を生き抜く主体としてそのような力を徐々につけていく必要があると思えます。園でも、自発的な行動を認め褒め、正しいと思うことは積極的に活動していくよう進めているところです。そこから自己肯定感や自己存在感を高め、社会の一員として役立つ存在となっていけるよう特に意識して取り組んでいます。また、それに付随していくものに礼儀正しい誠実な態度や好ましい人間的な関係があると思えます。これも

大切な目標として園では、遊び・活動を通じて考えを話し合う場を設け、意見交換、スピーチ、読書等から「自分の思いを話すことについて」互いに言える仲間づくり(信頼関係)を進めています。

毎日の生活の積み重ねが私たちの基本的な形を作っています。時には厳しくても基本的な生活習慣を蔑にせず、園児たちが規律正しく、豊かな心・体の持ち主になるようこれからも日々研鑽に励み指導していきます。よろしくお祈りします。

○主な意見や感想

今回は5件頂きありがとうございました。よい点・悪い点しっかり反省し3学期も努力してまいります。

- ・いつも子どもを見守っていただき感謝しています。
- ・幼稚園のことなど楽しく話してくれます。生活発表も楽しくできたようです。年長さんと年中さんの一年の差は大きいと思いました。よろしくお願いします。
- ・いつも相談に応じてもらいながら指導していただき感謝しております。
- ・園長先生を始め主任・担任・副担任の先生方にいつも優しく温かい見守りのお陰で子どもはのびのびと自由に園生活を送ることができています。もうすぐ小学校生活が始まりますが、少しずつ自覚が芽生えておりこれから楽しみです。残り少ない園生活を親子共々愉しんでいきたいと思ひます。
- ・様々な活動を通して、子供が新しい事を吸収し成長しているんだなぁと感じています。
- ・いつもお世話になっています。日々の細かな気配り指導等感謝いたします。今後ともよろしくお願いします。

○保護者による評価を項目ごとにグラフに表したものです。(上段全体・下左側さくら組・下右側きりん組)

